

# 祝 敦賀市 市制施行七十周年



市政功労者表彰。ステージ上で、一人ひとりの功績が発表されました。



誓いのことば



河瀬市長式辞



能楽の披露

敦賀市の市制施行70周年を祝い、11月3日、プ  
ラザ萬象で記念式典が行  
われました。  
式典では、まず、市文  
化協会能楽部門による能  
楽が披露され、その後、  
国歌斉唱、市歌合唱が行  
われました。市歌合唱で  
は、敦賀南小学校5、6  
年生の皆さんがステー  
ジに立ち、素晴らしい歌声  
を披露してくれました。  
引き続き、河瀬市長が  
式辞を述べ、「住民ニーズ  
の複雑・多様化や、少子  
高齢化の時代において、  
困難な課題はいくつもあ  
るが、今後も、敦賀のま  
ちが、誰もが住んでよか  
ったと思えるまち、郷土  
への誇りと愛着の持てる  
まちとなるよう、誠心誠  
意取り組んでいきたい」

と決意を新たにしました。  
続いて市政に尽力し、  
功績を残された方々への  
表彰が行われ、市政功労  
者7人、感謝状受賞者9  
人・1団体に、賞状と記  
念品が贈呈されました。  
（受賞者は次ページに  
掲載）  
式典の最後では、70周  
年にちなんで、70歳の  
瞿曇隆子さんと、そのお  
孫さんで平成「7」年生ま  
れの小林瑞奈さん、「7」歳  
の叶佳さんの3人が誓い  
のことはを述べました。  
ステージが上がった3人  
は、「私たちは、楽しく暮  
らせる元気のある敦賀市  
を目指して、頑張ってい  
くことを誓います」と力  
強く述べ、式典を締めく  
くりました。

## 市政功労者表彰 受賞者 (順不同・敬称略)

### 自治功労者

まずだ かずし 68歳  
**増田 一司** 相生町



平成7年4月敦賀市議会議員に  
当選以来3期12年、この間、副議長、  
議長の要職を歴任され、議会の円  
滑な運営に努められるとともに、議  
会活動を通じて地方自治の振興と  
市政の発展に多大の貢献をされた。

### 自治功労者

みずかみ せいじろう 62歳  
**水上 征二郎** 横浜



平成3年4月敦賀市議会議員に  
当選以来4期16年、この間、副議長、  
議長の要職を歴任され、議会の円  
滑な運営に努められるとともに、議  
会活動を通じて地方自治の振興と  
市政の発展に多大の貢献をされた。

### 自治功労者

いちはし かずよし 65歳  
**市橋 一義** 福井市運動公園1



平成7年5月から敦賀市助役  
に就任され、円滑な行政運営に  
努められるとともに、市民福祉  
の向上のために尽力し、地方自  
治の振興と市政の発展に多大の  
貢献をされた。

### 自治功労者

さかもと ただお 68歳  
**坂本 直夫** 深山寺



平成元年4月から敦賀市総務  
部長、同収入役を歴任されると  
ともに、平成10年4月から敦賀  
市助役に就任され、地方自治の  
振興と市政の発展に多大の貢献  
をされた。

### 自治功労者

ないとう くめお 69歳  
**内藤 久米男** 中央町1



平成6年4月から敦賀市建設部  
長、同企業管理者を歴任されると  
ともに、平成10年4月から、敦賀  
市収入役に就任され、地方自治の  
振興と市政の発展に多大の貢献を  
された。

### 福祉功労者

つうじ けんいち 77歳  
**通自 健一** 清水町1



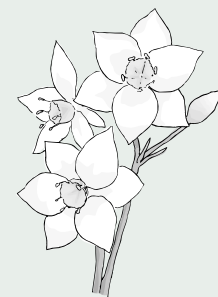
昭和58年12月から民生委員児童  
委員に就任、平成10年12月敦賀市  
民生委員児童委員協議会連合会副  
会長、平成16年12月同会長の要職  
を歴任され、本市の社会福祉の向上  
に多大の貢献をされている。

### 歴史研究・文化功労者

いのうえ おさむ 81歳  
**井上 脩** 野神



昭和63年4月からの社会教育指  
導員を経て、教育史編さん委員とし  
て活躍、今日まで、敦賀に関する著  
作物を刊行し、特に鉄道史の第一  
人者として本市の歴史研究・文化  
の向上に多大の貢献をされている。



## 感謝状 受賞者 (順不同・敬称略)

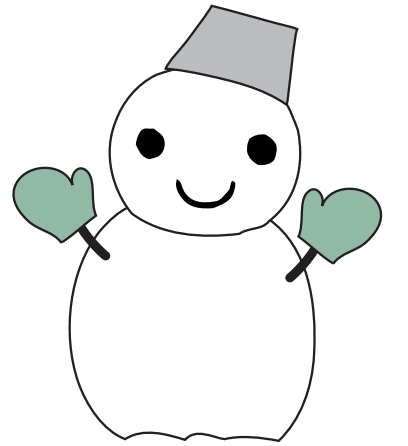
- 【自治関係】  
城 秀夫
- 【民生関係】  
高木 勝利
- 【福祉関係】  
大澤 保
- 【福祉関係】  
中村 吉男
- 【福祉関係】  
水上 猛
- 【産業界】  
持田 香代子
- 【教育関係】  
木戸 せつ子
- 【教育関係】  
上原 君代
- 【民生関係】  
齋藤 玲子
- 【民生関係】  
二夜の川を  
美しくする会

主要道路は、インターネットで路面状況を確認できます

パソコン <http://info.pref.fukui.jp/hozen/yuki/>  
 NTTドコモ(iモード) <http://info.pref.fukui.jp/hozen/yuki/i/>  
 au(ez-web) <http://info.pref.fukui.jp/hozen/yuki/ez/>  
 ソフトバンク(yahoo!ケータイ) <http://info.pref.fukui.jp/hozen/yuki/y/>  
 問合せ 福井県道路保全課 ☎0776-20-0477



# 除雪にご協力を!



市では、除雪路線1,804路線(総延長376.1km)で、路面の積雪量が10cm以上となったときに除雪を行います。時間は深夜から早朝で、路線は主要道路・通勤・通学路線を優先します。除雪作業がスムーズにできるよう、市民の皆さん一人ひとりのご協力をお願いします。

なお、幅の狭い道路は小型除雪車での除雪となり、速やかな除雪ができない場合があります。皆さんのご理解をお願いします。

## 皆さんへのお願い

### ① 路上駐車はやめよう

除雪で最も困るのが路上駐車です。除雪作業ができなくなり、地域の皆さんに大きな迷惑がかかるばかりか、消防車や救急車、ごみ収集車も入れなくなります。路上駐車は絶対にやめてください。

### ② 障害物には目印か撤去を

道路沿いの大切なものや分かりにくいものには、長尺物などに赤布をつけて標示をして下さい。また、樹木など、道路に突出しているものについては、必ず枝を切るなどして、除雪を妨げないようにして下さい。

### ③ 出入り口の除雪は自分で

除雪により、家や車庫の出入り口を雪でふさぐことがあります。より早く、より多く除雪をしなければなりませんので、出入り口は各家庭で取り除いてください。

### ④ 雪溜め場所の確保にご理解を

除雪車で農地や空地に道路の雪が押し出される場合がありますので、ご協力をお願いします。

### ⑤ 道路に雪を出さないで

除雪した道路には、絶対に雪を出さないでください。歩行者や車の迷惑になるだけでなく、凍結して重大な事故の原因にもなることがあります。

### ⑥ 歩道の除雪にご協力を

歩道除雪は道路除雪後の作業となり、同日の除雪が出来ません。また、幅員2.5m以下の歩道では機械除雪が行えませんので、ぜひ皆様のご協力をお願いします。

### ⑦ 屋根の雪下ろしは一齐に

屋根の雪は、道路に下ろさないでください。やむを得ず道路に下ろすときは、町内一齐に行い、直ちに除排雪をしてください。このとき、排雪用ダンプカーを貸し出します(運転手付き・無料)。都市整備課(☎22-8137)までご連絡ください。ただし、積み込みは町内の方でお願いします。

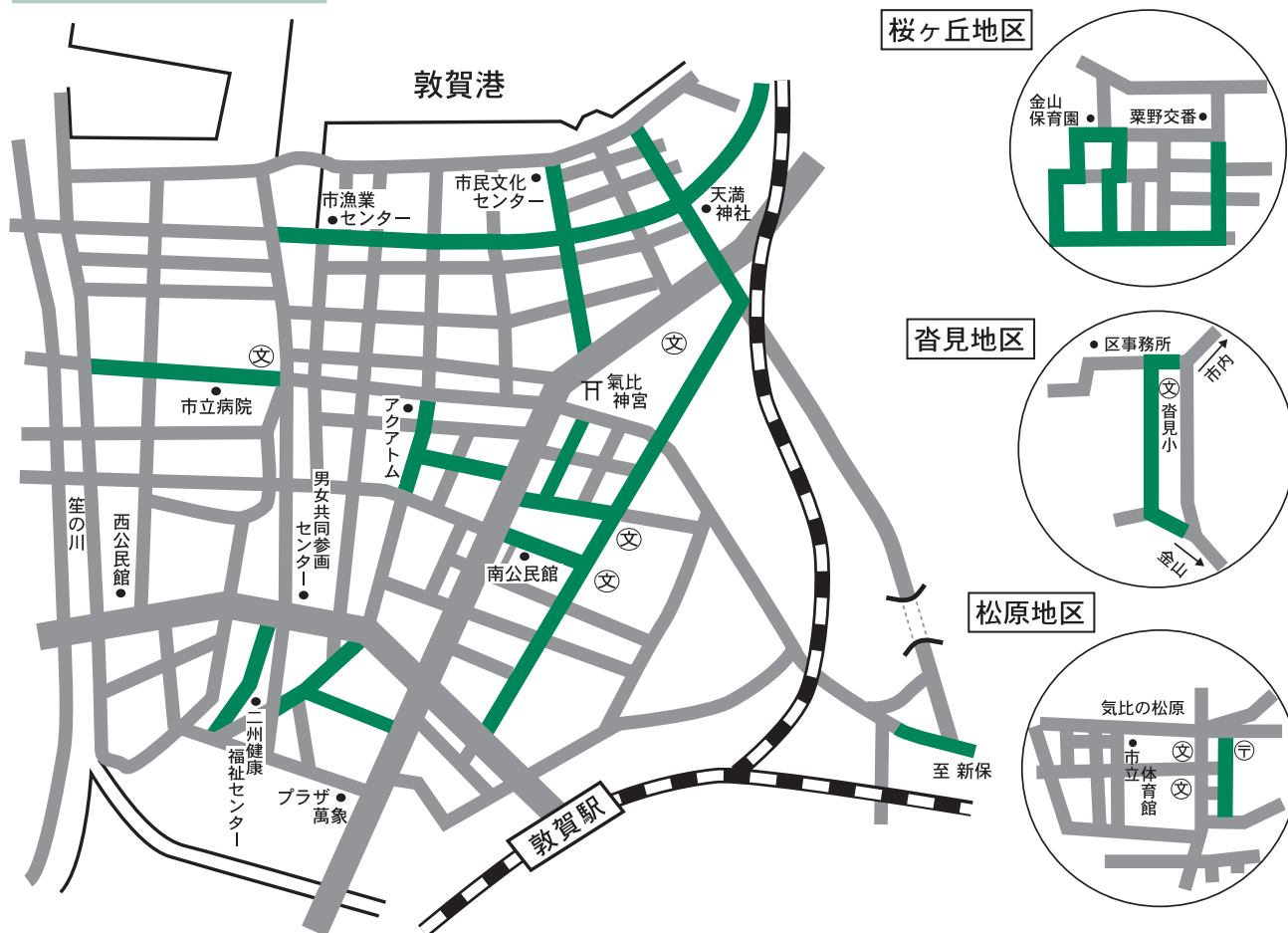
### ⑧ 雪道の通勤、通学には気をつけて

除雪作業は通勤、通学時間に間に合うように務めています。積雪量や降り始め時間によって遅れる場合もあります。早めの出勤、ゆとりある運転、タイヤチェーンの装着、公共交通機関の利用などに、ご協力をお願いします。

## 冬期間(11/15(木)～3/31(月))の駐車禁止区間 & 雪捨て場所

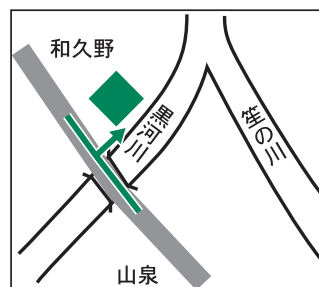
円滑な除雪を行うため、下記の区間が新たに駐車禁止に、また雪捨て場所も2カ所設置されます。

### 駐車禁止区間 ( — が冬期間駐車禁止区間 )

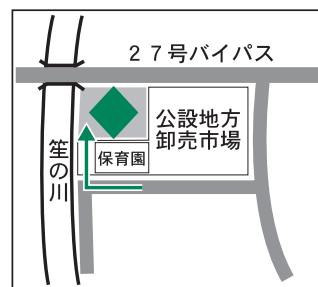


### 雪捨て場所 ( ◆ が雪捨て場所 )

黒河川左岸  
(和久野橋下流)



公設地方卸売市場西側  
(古田川地区土地  
区画整理事業内  
調整池)



問合せ 道路河川課 専22-8135

### 消火栓・防火水槽 除雪にご協力を



積雪状況によっては、消防活動に重大な支障をきたします。万一の火災に備えて、あなたの家の近くの消火栓・防火水槽など消防水利の除雪にご協力ください。

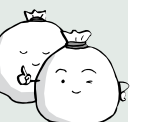
問合せ 敦賀消防署 専23-4511

### 『ごみ収集』積雪時は幹線道路へ

冬期間は積雪のため、所定のごみステーションでは収集できない場合があります。除雪ができていない場合、ごみは収集日の朝7時30分までに、幹線道路のごみステーションへ出してください。

- ▶ 収集作業に支障をきたしますので、ごみステーション付近には絶対に駐車しないでください。
- ▶ ごみステーションの除雪をお願いします。

問合せ 清掃センター 専21-1153



## 保育園



園児を連れて外に遊びに出る西浦中生徒

松原保育園では、角鹿中、西浦中の生徒計4人が、保育士の仕事を体験していました。生徒たちは、一緒に遊んだり、特技を披露したりして園児を楽しませていました。

生徒の一人は「子どもが好きなので、とても楽しかったです。けんかなどが大変でしたが、とてもいい体験になりました。」と話してくれました。生徒の仕事を見守った園長先生は「母になったとき、子どものかわいさや、守る思いを忘れないでほしい」と話してくれました。(筒井)

## 書店



スリップの入れ替えをしている気比中生徒

市内の書店では、気比中の生徒2人が、コミックの袋づめやスリップ(書籍の中にはさむ2つ折りのカード)の入れ替えをしていました。

生徒の一人は「新しい本の発見があった。決まった仕事を繰り返すのが難しかった」と話してくれました。仕事を教える店員さんは「中学生の仕事ぶりに感心した。接客は相手を気づかうことが大事なので、生徒たちには気持ちが考えられるような人になってほしい」と話してくれました。(今井)

みんなの頑張りを、僕たちがお伝えします!



広報広聴課を体験した角鹿中の今井 嶺くん(右)と筒井有志(左)くん。元気の野球部コンビ。

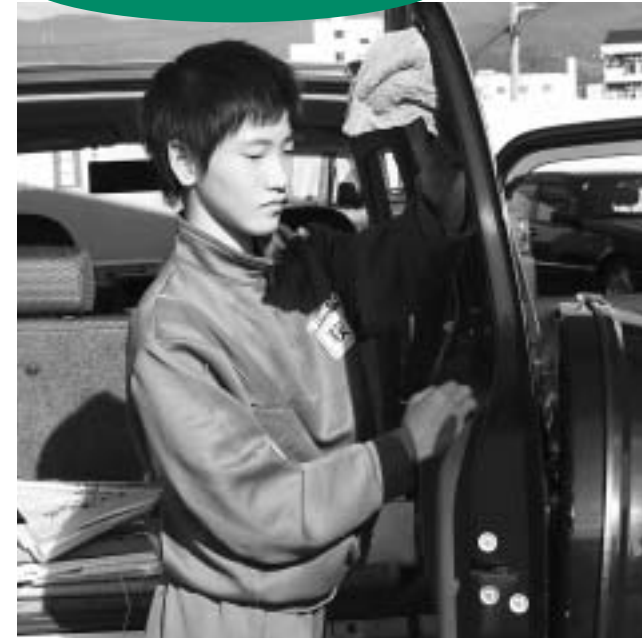
# チャレンジ THE 仕事

### ～中学2年生社会体験～

第1期(6月27・28・29日)、第2期(8月1・2・3日)、第3期(10月16・17・18日)に分かれ、市内の公立中学校2年生全員(632人)が、事務所、公共施設など106ヶ所で社会体験活動を行いました。この活動は、机上では学習できない幅広い生き方や、社会生活の仕組みを学ぶために行われていて、今年で6回目となります。

このページでは、広報広聴課で広報紙作りに挑戦した2人が、他の職場で働く中学生の奮闘振りをお伝えします。

## ガソリンスタンド



車の窓ふきをしている角鹿中生徒

市内のガソリンスタンドでは、角鹿中の生徒2人が、ガソリンの給油や車の窓ふきなどをしていました。

生徒の一人は「大型の車は窓ふきが大変だった。給油を入れるのは楽しかったけれど難しかった」と話してくれました。仕事を教える店員さんは「一日目は声やあいさつができていなかったが、二日目から元気な声やあいさつができた。一通りの仕事をこの三日間で覚えさせたい」と話してくれました。(今井)

## スーパー



品出しをしている角鹿中生徒

市内のスーパーマーケットでは、角鹿中、気比中の生徒計10人が、店内での接客や品出しなどに一生懸命取り組んでいました。

生徒の一人は、「仕事は思っていたよりきつかったです。毎日働いている人がすごいなと思いました」と話してくれました。店長さんは「仕事の大変さがわかってきて、とても良かった。これからも周りの人との協力を大切にしたい」と話してくれました。(筒井)

## 子ども達の目が力強くなりました!



角鹿中学校 2年1組担任  
小笠原 孝幸 先生

3日間の社会体験を終えて、子ども達の目が力強くなった感じがしています。体験後、彼らは「お客様の笑顔がうれしかった」「人の役にたててうれしかった」と、とても充実した様子でした。事業所の方のため、お客様のために働けたことが、彼らの自信につながったのだと思います。

保育園で働いたある生徒の感想に「最初は子どもと遊んで楽しいだろうなって思っていた。でも体験してみて、楽しく遊んでいる中でも、先生の気づかひや、子どもを守るという責任感をすごく感じた」というのがありました。彼らは、仕事の楽しさややりがいと同時に、大変さや厳しさも感じたのだと思います。

期間中、協力していただいた事業所の皆さまには、大変お世話になり、感謝の気持ちでいっぱいです。未来ある子ども達のために、今後もご協力をお願いします。

## 取材を終えて



取材では、どのようにして相手に伝わる写真を撮るか、情報をどうやって引き出せるかが難しかったです。でも、たくさんの人と接したり、自分の知識が増えたりすることが楽しかったです。この体験は、将来の自分にとって、とてもいい財産になったと思います。(筒井)

広報広聴課はとても楽しく、ハードな仕事に感じました。インタビューでは、質問内容を相手に伝えるのが難しく「どのようなことを質問すればいいのか」と迷ったり反省したりしました。広報広聴課の体験で、社会人の大変さやおもしろさを学ぶことができました。(今井)



直流化開業から1年  
今後の利用促進とまちづくり  
について意見交換



各団体の代表など24人が話し合った意見交換会

直流化開業から1年が経過したことを受け、市は、10月30日、今後の利用促進とまちづくりについて話し合う意見交換会を、あいあいプラザで行いました。

交換会には、商工会議所や商店街関係者、観光ボランティア、市の担当者など計24人が出席しました。はじめに、商工会議所から飲食店などを対象に行った調査が報告され、直流化後の売り上げは約22%の店舗が「増加」している一方で、約67%の店舗が「ほぼ横ばい」だったことなどが示されました。続いて市の調査が報告され、市の主な観光施設で入館者数が増加したこと、イベント開催時は歩行者などの通行量が増加したことが示されました。また、観光協会の調査で、観光案内所の利用客が、前年同期比約2.8倍増えたことも報告されました。

これを受け、意見交換会では、「女性客の口コミは宣伝効果が大い」「観光案内所で宿泊施設の空き情報や店舗情報など、情報の一元化を図るべき」など、出席者らが積極的に意見を出し合いました。市では、今後、この意見交換会で出された内容を検討し、政策に反映していきます。

10月31日、河瀬市長は、市の医療提供体制、市立敦賀病院の経営基盤の強化などを協議してきた「あり方検討委員会」から、答申書を受け取りました。この検討委員会は、敦賀病院が医師不足の状況になり、また、経営も悪化していることを受け、今年3月に設置されました。答申では、敦賀病院の収支

市立敦賀病院 経営改善を目指し  
あり方検討委員会が  
市長に答申



松田 明 委員長から答申書を受け取る河瀬市長

悪化の原因として、医師の減少に伴う患者の減少によるところが大きいと指摘。さらに、市民アンケートの結果から、患者の医療サービスの満足度が低いこと、待ち時間が長いことなども指摘しています。

経営基盤の強化策としては、外来患者の抑制を図り、入院診療中心の体制への移行、病診連携の強化、職員の意識改革、広報の充実などを提言しています。経営形態については、病院事業管理者が設置される地方公営企業法の全部適用が有力な選択肢であるとしています。また、「かかりつけ医」を持つことや、救急医療の適正な利用など市民の協力が不可欠であるとしています。敦賀病院では、今後、答申などをもとに、中期経営計画を策定する予定です。

第5回  
マイバッグ  
運動 を頑張っている人  
敦賀市民  
69,060人中  
【10月31日現在】

シリーズ  
わたし、  
かんぱん!

今回は、マイバッグ運動を頑張っている団体を紹介いたします!

敦賀市消費者  
連絡協議会



スーパーの前で啓発チラシを配るメンバー

最近、スーパーでよく見かける「マイバッグ」。レジ袋の代わりに、商品を詰め込むバッグのことです。石油を原料とするレジ袋を使わず、環境に優しいことから「エコバッグ」とも呼ばれています。このマイバッグを市内で普及させようと、日々活動している団体が「敦賀市消費者連絡協議会」です。消費者の知識を高めようと、昭和46年に設立された団体で、現在、約450人の会員が所属しています。マイバッグ運動をはじめ、悪徳商法対策や食品に関する勉強会など、消費に関わる分野で、幅広く活動しています。マイバッグ運動は、傘の生地を再利用してバッグを作ったことがきっかけで、平成14年から始めました。「いいと思ったことはすぐに取り組みたい」と行動力のある美尾谷清美会長を中心に、出口調査でバッグの持参率を調べたり、店に啓発ポスターを貼ったり、店側との懇談会を定期的にもったりと、地道に、そして熱意をもって活動を続けました。その甲斐あって、平成17年には、バッグ持参者にポイントが当たる「ノーレジ袋デー」、今年10月1日からは、ハーツつるがでの「レジ袋の有料化」が実現しました。出口調査の持参率も上がっていて、市民の間に、確実にマイバッグが浸透してき

みんなでつなごう  
マイバッグの輪!  
頑張れ!消費者連絡協議会!



10月13日に行われたごみ減量化推進大会で知事表彰を受賞。美尾谷会長(下段中央)と理事の皆さん

ています。美尾谷会長は「活動に手応えは感じているが、まだまだスタート段階。マイバッグは身近な環境保護活動なので、市民にもっともっとと広げていって、一人ひとりの環境への意識を変えていきたい」と目標を話します。持参率100%になる日を目指して、今後も、協議会は活動を続けていきます。